

9月議会 一般質問 (菅井 巖議員)

ごみ焼却施設発電事業と減量化は矛盾

市民部長「3Rによる減量化を第一に推進、発生エネルギーを有効活用」

4日に行われた鶴岡市議会9月定例会の一般質問で、日本共産党の菅井巖議員は、①豪雨災害対策、②市環境基本計画、③市営住宅の連帯保証人について質問しました。

大山川中流で越水の危険 改善を



建設部長 県は「河川流下能力向上緊急対策計画」を策定し、今年度は11カ所の河床浚渫、7カ所で支障木伐採を予定するなど、令和3年度まで集中的に対策事業を実施する。

大山川流域は、本年度に水沢の河床浚渫、水沢と桁屋の支障木伐採を実施し、新山橋周辺の状況も市から県に知らせ、「重要性が高い事態を再認識したので、本年度中に計画を見直したい」との回答があった。

特に下小中集落の新山橋周辺は川幅の約半分に土砂がたまり、支障木が繁茂し、流下能力に支障を及ぼし、早期の改善を求める。

「ごみの増加など課題と対処は」

問 昨年度の本市の「ごみ排出量」は4万4086トンで、市民一人一日あたり排出量は966gだ。

環境省調査・平成30年の全国平均は918gで、50g近く多い。

リサイクル率の全国平均約20%に対し、本市は昨年度実績11.8%で乖離も著しい。

環境基本計画に掲げた目標や、ごみの増加

これまで以上に、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進や、特に食品ロス削減など、ごみ排出抑制の取組み、資源回収の品目・方法等の見直しも課題と捉え、次期環境基本計画策定と連携した一般廃棄物処理基本計画を見直し、より効果的な施策の推進



建設中のごみ焼却施設

市営住宅連帯保証人不要にできないか

問 市営住宅における連帯保証人確保は、入居者の事情を十分に見たうえで判断する必要がある。

市営住宅の1人暮らし単居率や高齢化率、そして生活保護受給世帯率などの推移はどうか。

建設部長 10年前の平成22年4月1日と今年8月末との対比で、入居世帯は739が654（85減）、全管理戸数822戸に対しての入居率は87.2%が79

に努める。

問 いま建設中のごみ焼却施設は発電事業も行う施設であることから、一定規模の焼却が必要でごみの減量化とは矛盾する。

ごみを分別し再利用できる物さえも安易に焼却してゆくことはあってはならないが。

市民部長 ごみ焼却による発電量を確保するためには一定量の焼却ごみが必要だ。

しかしごみ処理の優先順位を、あくまでも3Rの取組みによるごみ減量化を第一に推進し、なお焼却処分が必要なごみについては、焼却による発生エネルギーを有効に活用し、地域電力として活用したい。

問 連帯保証人を不要とし、条例改正ができないか。

入居者の生活状況や諸事情、実態に配慮して連帯保証人の免除・猶予の措置を設けるべきと考えるが。

建設部長 入居者の見守りと支援、生活の安定を図る上でも、保証人制度は継続する必要があり、保証人確保が困難な人が増加してくる。

今後、民間保証会社による保証を充実させ、保証人確保できない人への経済的、精神的負担の軽減を図るとともに、他自治体の取組みも参考に、保証人を免除、猶予出来るか、必要な条件についても検討したい。

風力発電計画出羽三山の精神文化と相容れない

市民部長「騒音や低周波音は、来訪者を含め住民生活への影響懸念

4日に行われた鶴岡市議会9月定例会の一般質問で、日本共産党の加藤鉦一議員は、①荘内病院におけるPCR検査機器の活用、②風力発電事業計画について質問しました。

PCR検査センターの設置を

用する予定だ。

問 行政検査の拡充が図られた場合に、検査体制も拡充されるか。

荘内病院事務部長 行政検査が拡充されるとすれば、無症状の人が多く検査に訪れ、荘内病院の発熱外来で対応できる件数ではなくなる。

院内感染を防止する観点から、専用の検査体制を病院とは別個に設けることが望ましい。

問 今後の感染拡大に備え、市の公衆衛生行政として「鶴岡市PCR検査センター」設置を検討できないか。

市長 無症状の人も含め荘内病院に集中しては病院業務が逼迫する。

庄内保健所や医師会とも連携し、唾液による検査も導入し対応していく。

風力発電ガイドラインに明記を

問 前田建設工業(東京都千代田区)が、一部庄内町を含む鶴岡市内の2区域で風力発電

施設の建設を計画している。発電出力は3200kw級、4200kw級

美しい景観を保全するため景観保全条例を制定し、大鳥居周辺の建築物、工作物の基準を規定していた。

その趣旨を引き継いだものである。

騒音や低周波音は、出羽三山を訪れる人も含め、近隣住民の生活への影響が懸念される。

問 自然ブナ林の保護や、クマなど野生動物を山から追い出し、新たな鳥獣被害を及ぼさないか。

市民部長 自然ブナ林の背景にある歴史文化的価値も踏まえ、貴重な森林資源や動植物の生態に対する影響も懸念される。

保安林や砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域、地滑り防止区域、土砂災害特別警戒区域等が存在し、水害・土砂災害に対する影響が懸念される。

問 市の「風力発電施設」の設置等に係るガイドラインの改正によって、「日本遺産認定の出羽三山には設置しない」などを明記し、再びこの地域に風力発電計画が浮上しないようにできないか。

市民部長 特定の地域における事業計画を制限する、いわゆるゾーニングについては、市のガイドラインに法的強制力はないが、保全すべき場所を表明する点では非常に有効だ。先進事例を調査研究し、関係ある審議会の意見を聞き、ガイドラインの改定について検討していく。



問 新型コロナウイルス感染症の感染防止のためには、PCR検査の抜本的な拡充が求められている。

荘内病院におけるPCR検査機器の導入の現状と課題はどうか。

荘内病院事務部長 PCR検査機器の需要が逼迫し、納入時期は9月末頃になる。

検査用試薬キットが品薄状態で、遺伝子検査室の整備と検査技師の増員も課題だ。

問 検査機器の活用方針はどうか。

荘内病院事務部長 県との委託契約に基づき、対応可能な範囲で行政検査として活用する。

院内で全身麻酔を伴う手術等の前に、スクリーニング検査にも活用

(ローター直径120m、最大高さ180m)を、添川近郊に14基程度、川代・宝谷近郊には26基程度で、最大で発電機計40基を設け、出力12万8千kw、面積は計約2296畝とのことである。

中止・撤回となる場合には、どういう条件が想定されるか。

市民部長 各種法令に基づき許認可が必要で、それをクリア出来ない場合は中止・撤回の条件となる。

問 鶴岡市景観計画の中で、特に羽黒地区大鳥居周辺地区を明示して制限を加えていることに、特別の意味があるか。

常時低周波音がするという環境は、日本遺産でもある出羽三山の精神文化と相容れないと思うがどうか。

市民部長 古くから出羽三山参拝の門前集落である手向地区への参拝道であり、大鳥居を正面に月山を始め周辺の山々が眺望できる景観良好の場所であり、旧羽黒町ではこの

<p>消防本部警防課入札結果 () 内は予定価格</p> <p>9月10日入札分</p> <p>・東荒屋地内耐震性貯水槽新設工事 (東荒屋字小島330-1) (入札3業者) (株)田川 7,600,000円 (7,791,000円) 工期~3/1/7 (落札率97.55%)</p>
<p>教育委員会図書館入札結果 () 内は予定価格</p> <p>9月10日入札分</p> <p>・市立図書館消雪ポンプ更新工事 (家中新町14番7号) (入札16業者うち6業者辞退、1業者失格) (株)渡会電気土木 2,230,000円 (3,360,000円、最低制限価格2,164,100円) 工期~12/7 (落札率66.37%)</p>
<p>羽黒庁舎産業建設課入札結果 () 内は予定価格</p> <p>9月10日入札分</p> <p>・随神門前ポケットパーク整備工事 (羽黒町手向字手向18他) (入札13業者うち1業者辞退) (株)誠朋建設 35,000,000円 (35,800,000円) 工期~3/3/25 (落札率97.77%)</p>
<p>土木課入札結果 () 内は予定価格</p> <p>9月10日入札分</p> <p>・堅田橋線測量業務 (三瀬地内) (入札12業者) (有)佐藤測量設計事務所 1,700,000円 (1,831,000円) 期間~12/18 (落札率92.85%)</p>
<p>下水道課入札結果 () 内は予定価格</p> <p>9月14日入札分</p> <p>・市公共下水道事業 汚水11112~116号新設工事 (高坂地内) (入札9業者) (株)鈴木工務店 44,700,000円 (45,441,000円) 工期~3/3/25 (落札率98.37%)</p>